



作業療法学科

患者様を担当すると、まず現在困っていることをお聞きし、希望を確認した上で目標を設定します。そして身体の状態を確認するための評価を行うのですが、この評価方法を学ぶ授業が「**作業療法評価学**」です。



関節がどれくらい動くのか、筋力ほどの程度なのか、麻痺や感覚の程度は？など、評価方法を実技練習で身に付けていきます。座学で頑張って覚えた骨や筋肉を思い出しながらの実技練習は、驚きと発見で一杯です！「覚えるのは大変だけど、実技授業をすると身につけるのが実感できて嬉しい」と今年入学した1年生が笑顔で話す姿は、作業療法士の卵として輝いていました。

この他にも1年生前期にある「**コミュニケーション論**」は、自分を知り人と関わる能力をUPさせるグループワーク中心の楽しめる授業です。「**基礎作業療法概論**」では面接方法やレクリエーションの企画といった実践的な授業を行っています。

バラエティーに富んだ授業で確かな技術と温かな人間性、どちらも併せ持つ作業療法士を育成していきます(^^)/



本校の取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在の社会情勢は不安定な状況が続いています。本校では、オンライン授業を中心に、週1~2回の登校日を設け、分散登校を行っています。学生や保護者の方にとって、安心して実技が出来る環境を考慮し、感染対策に努めながら実技の授業を取り入れています。来校時には、玄関先で体温チェックを行い、検温チェック表の提出、手指の消毒を徹底して、安全な状態で授業を開始しています。



講義紹介



理学療法学科

理学療法学科では、2年生になると、いよいよ「**病院での実習**」に向けて準備を始めていきます。本校では、必修の授業と併せて「**実習対策**」として、実習に必要な知識・技術を復習する講義を行っています。その中でも特に実技は、実習を乗り越えていくために重要な内容となります。



実技では、関節可動域測定・筋力測定・形態測定・感覚検査等の実習で必ず実施する内容を中心に学生に取り組んでもらい、併せて模擬症例に対する評価を学生に考えてもらうも行っています。その場面に教員も入り、適宜アドバイスをを行いながら、学生の知識・技術向上に努めています。



AO入試 エントリー

C日程：8/10～9/6

D日程：9/7～9/26

言語聴覚療法学科

言語聴覚療法学科は、2年生になると実際の患者さんに検査、訓練を行う評価実習と総合実習があります。

言語聴覚士が対象とする言葉や飲み込みの障害などは目で見ることはできません。

そのため、実習では患者さんの状態を把握する上で様々な検査を行います。それらの検査について深く理解し、正確に行えるようになるための授業が「**神経心理学演習**」です。



実際の患者さん相手に行うことを想定し、学生同士のペアで検査を行いながら学びます。手順を間違えていないか、説明はわかりやすいかなど、互いにチェックしながら理解を深めます。



また、嚥下障害に対する検査・訓練は「**嚥下障害学演習**」で深く学びます。

誤嚥性肺炎につながる嚥下障害を目だけではなく聴診や触診を組み合わせて評価します。指示の出し方、検査食の量、聴診器を当てる位置、力加減、タイミング等学生同士細かくチェックします。

臨床経験豊富な教員が、適宜指導、アドバイスをを行い、学生の技術の向上、検査の修得に努めています。

OPEN CAMPUS

9/6 (日)

9/19 (土)

10/4 (日)

10/17 (土)

- ・リハビリ体験
- ・受験対策講座
- ・授業体験

※内容に若干の変更がある場合がございます。ご了承ください。



Photo



Gallery



〒663-8231 兵庫県西宮市津門西口町2-26

TEL : 0798-38-1288 FAX : 0798-38-1289

E-mail : info@heisei-reha.jp

http://www.heisei-reha.jp/



0120-699-977

携帯PHS OK

入試専用フリーダイヤル

平成リハビリテーション専門学校
Heisei Rehabilitation College